

基本方針3

学校教育を充実させる人的、物的条件整備を図ります

施策の柱

- 3-1 学びを支え質の高い教育環境の整備
- 3-2 将来にわたって学べる環境整備
- 3-3 安全・安心で快適な学校施設の整備

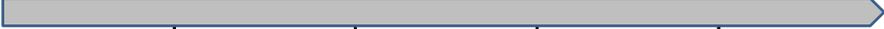
実施事業

3-1 学びを支え質の高い教育環境の整備

事業コード・事業名	3 1 1		特別支援教育整備事業		
担当部・担当課	教育部		教育指導課		
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級や通級指導教室など、特別な教育的支援を必要とする児童生徒の特性に応じた教育の場の整備 ・特別支援教育の充実 				
事業内容	特別な教育的支援を必要とする児童生徒への教育の充実や適切な支援など、本市の特別支援教育を推進するため、教育環境の整備を行う。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級設置校 (小学校16校、中学校12校) ・通級指導教室設置校(6校) 		特別支援学級の開設について通学する児童生徒の人数、転用可能教室の有無をふまえて検討していく。		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	<ul style="list-style-type: none"> ●通級指導教室開設 				
	準備 開級				
	<ul style="list-style-type: none"> ●特別支援学級増設 				
準備 増設					
<ul style="list-style-type: none"> ●開設についての検討 					
実施 → → → →					

事業コード・事業名	312	新入生サポート事業			
担当部・担当課	教育部	学務保健課			
事業目的	学習の基礎・基本の定着及び学習意欲の向上並びに集団生活への適応を促進し、安定した学校生活を身につけさせ、教育効果の向上を図る。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市立小学校1年生を対象にして市費講師を配置する。 ・新任講師対象の研修会1回、全講師対象の研修会1回を実施する。 				
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	全小学校の第1学年に対して市費講師1人(5学級以上となる学校へは2人)配置した。		全小学校の第1学年に対して市費講師1人(5学級以上となる学校へは2人)配置を継続する。		
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	<ul style="list-style-type: none"> ●市費講師の配置 ●研修会の実施 				
	実施	→	→	→	→

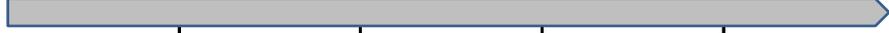
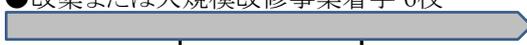
事業コード・事業名	313	学校図書館管理運営事業			
担当部・担当課	教育部	教育指導課			
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の読書活動の充実と学校図書館の活性化を図る。 ・地域公立図書館との連携を図ることにより、児童生徒がより多くの本と出会う機会を増やす。 				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館運営指針に基づき、学校図書館機能の充実を図る。 ・市立小中学校の学校図書館に、「学校図書館専門員」を置き、学校図書館業務の円滑な運営を支援する。 				
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・全小中学校に学校図書館専門員を配置した。 ・学校図書館専門員連絡会を実施した。 ・学校図書館運営指針を策定した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・全小中学校に学校図書館専門員を配置し、子どもが本と向き合う時間を増やす。 ・学校図書館専門員連絡会を実施し、図書館専門員のスキルアップを目指す。 		
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	<ul style="list-style-type: none"> ●学校図書館専門員の配置 ●学校図書館専門員連絡会 				
	実施	→	→	→	→
<ul style="list-style-type: none"> ●学校図書館運営手引き書策定 					
実施	→				

事業コード・事業名	3 1 4 (113)		学校ICT機器整備事業 (教育用・校務用P C)		
担当部・担当課	教育部		学校教育企画課		
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教育情報機器の整備による情報教育(情報モラル教育、パソコン技能の習得等)の推進 ・効率的な校務処理とその結果生み出される教育活動の質の改善 				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育用情報機器の整備 学校における情報モラル教育やパソコン技能の習得が求められていることに伴い、(仮称)教育情報機器整備基本方針に基づき、教育情報環境及び機器の整備を図り、児童生徒の学習の多くの場面における教育情報機器を活用した学習の充実を図る。 ・校務支援システムの構築・整備 (仮称)教育情報機器整備基本方針に基づき、校務支援システムを整備することによって効率的かつセキュリティの高い校務処理を行うことを可能にする。 				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・中校内LAN整備(19校) ・小・特校内LAN整備(2校) ・中・特校務支援システム整備(20校) 		<ul style="list-style-type: none"> ・小・中・特校内LANの整備(全校) ・小・中・特校務支援システムの整備(全校) 		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●小学校校内LANの整備				
					
	小・特LAN研究	→	仕様検討	予算要求	34校整備
●小学校校務支援システムの整備					
					
小校務整備 各校3台 (累計105台)	小校務整備 各校3台 (累計210台)	小校務整備 各校3台 (累計315台)	平成29年度までの 検証結果を受け整備	平成29年度までの 検証結果を受け整備	

3-2 将来にわたって学べる環境整備

事業コード・事業名	3 2 1 (337)		学校施設維持保全事業		
担当部・担当課	教育部		学校施設課		
事業目的	老朽化した校舎外壁等の改修や機械設備の更新工事を計画的に実施することで、学校施設の維持保全を図り、また児童・生徒が安心して学習できる教育環境を確保する。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎の外壁, 屋上防水改修工事の実施 ・機械設備の改修、更新工事の実施 (給排水設備、放送設備、エレベーター、プール) 				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	年次計画に基づき実施した。		小・中・特別支援学校計48ヶ所の改修・更新工事を実施する。		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●外壁屋上防水、各種機械設備改修、更新				
					
	実施	→	→	→	→

事業コード・事業名	3 2 2		学校適正配置研究事業						
担当部・担当課	教育部		学務保健課						
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市立小中学校の適正な学校規模を維持することにより、学びの環境整備を図る。 ・児童生徒の通学の安全を確保する。 								
事業内容	児童・生徒数の推移に対応した学校の適正配置を検討するため、学校の統廃合を含め、通学区域の再編・見直しの研究を行う。								
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)						
	学校適正配置の研究を実施した。		児童生徒の良好な教育環境の整備を図る。						
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31				
	●学校適正配置の研究								
									
<table border="1"> <tr> <td>実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> </table>					実施	→	→	→	→
実施	→	→	→	→					

事業コード・事業名	3 2 3 (821)		学校施設改築・大規模改修事業 (老朽化解消)						
担当部・担当課	教育部		学校施設課						
事業目的	学校施設(校舎・屋内運動場等)の老朽化を解消し、安全で良質な教育環境を確保する。								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・藤沢市学校施設再整備基本方針に基づく学校施設再整備計画を策定する。 ・再整備計画に基づき、老朽化している学校施設(校舎・屋内運動場等)の耐力度調査の実施並びに調査結果に基づく施設の改築または大規模改修を実施する。 								
5年後までの目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)						
	藤沢市学校施設再整備基本方針を策定。		校舎棟、屋内運動場等の老朽化解消のため、6校の改築または大規模改修事業に着手する。						
年次ごとの取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31				
	●学校施設再整備計画の策定								
									
●耐力度調査の実施 21校									
									
<table border="1"> <tr> <td>実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> </table>					実施	→	→	→	→
実施	→	→	→	→					
●改築または大規模改修事業着手 6校									
									
<table border="1"> <tr> <td>設計・工事</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> </table>					設計・工事	→	→	→	→
設計・工事	→	→	→	→					

3-3 安全・安心で快適な学校施設の整備

事業コード・事業名	331		学校安全対策事業		
担当部・担当課	教育部		教育指導課		
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の安全確保及び学校の安全管理を図る。 ・児童生徒及び教職員の防犯意識を高め、安全・安心な環境での学習活動を図る。 				
事業内容	学校非常通報システムの整備・運用				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	市立小・中・特別支援学校 で運用(全55校)		市立小・中・特別支援学校で運用(全55校)		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●学校非常通報システムの整備・運用				
実施 → → → →					

事業コード・事業名	332		学校施設環境整備事業 (トイレ改修整備)		
担当部・担当課	教育部		学校施設課		
事業目的	環境整備工事を計画的に進め、児童・生徒の教育環境の向上を図るとともに、学校間格差の解消を図る。				
事業内容	臭い、暗い、汚いのトイレの3Kの問題や家庭トイレとの環境格差を解消するため、大便器の洋式化、床改修等を実施するとともに、便器を節水型に交換するなどのトイレ改修を実施する。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	トイレ改修整備の実施 (小学校28校中21校) (中学校12校中2校) ※小・中学校ともに改築校除く		トイレ改修整備の実施 (小学校のトイレ改修全校完了(1系統のみ)) (小学校のトイレ改修3校の実施(2系統目)) (中学校のトイレ改修全校完了(1系統のみ))		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●小学校トイレ改修整備				
7校 → → → →					
●中学校トイレ改修整備					
3校 → 4校 → 3校					
3校(2系統目)					

事業コード・事業名	333	学校施設環境整備事業 (空調設備整備)			
担当部・担当課	教育部	学校施設課			
事業目的	環境整備工事を計画的に進め、児童・生徒の教育環境の向上を図るとともに、学校間格差の解消を図る。				
事業内容	学校生活、学習環境の向上を図るため、小学校普通教室の空調設備設置及び小・中学校管理諸室、特別教室の空調設備更新を実施する。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> 小学校普通教室の空調設置(5校:改築校除く) 中学校普通教室の空調設置が完了した。 		<ul style="list-style-type: none"> 小学校普通教室の空調設置(全校) 小学校管理諸室の空調更新(24校中5校) 中学校管理諸室の空調更新(13校中8校) 		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●小学校空調設備設置・更新				
普通教室3校		普通教室6校	普通教室8校	普通教室6校	管理諸室5校
●中学校空調設備更新					
				管理諸室4校	管理諸室4校

事業コード・事業名	334	学校施設環境整備事業 (グラウンド等整備)			
担当部・担当課	教育部	学校施設課			
事業目的	環境整備工事を計画的に進め、児童・生徒の教育環境の向上を図るとともに、学校間格差の解消を図る。				
事業内容	教育環境の向上を図るため、一部芝生化を含めたグラウンド等整備工事を実施する。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	グラウンド等の整備工事实施(小学校2校・中学校3校)		グラウンド等の整備工事实施(小学校5校・中学校2校)		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●小学校グラウンド等整備				
1校		→	→	→	→
●中学校グラウンド等整備					
		1校	→		

事業コード・事業名	335	学校施設緑化推進事業 (芝生化・壁面緑化)			
担当部・担当課	教育部	学校施設課			
事業目的	校庭等の一部芝生化及び校舎壁面緑化を推進することで、緑に囲まれた教育環境を確保するとともに、自然環境に対する意識向上を促す。また緑化活動を通じて地域交流を促進する取組を支援する。				
事業内容	校庭等の一部を芝生として整備するとともに、校舎の壁面に緑のカーテンを設置する。またその継続的な取組を支援するため、資材の提供や啓発活動を実施する。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	・芝生化(23校) ・壁面緑化(52校)		・芝生化(27校) ・壁面緑化(55校)		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●校庭の芝生化				
	新規1校	→	→	→	→
	●壁面緑化				
新規3校	→	全校継続	→	→	

事業コード・事業名	336	学校給食食器改善事業			
担当部・担当課	教育部	学校給食課			
事業目的	学校給食用の食器を改善することで、児童に正しい食習慣を身につけさせ、学校における食育の推進を図る。				
事業内容	施設の構造上給食用ワゴンの使用ができない学校に対し、アルマイト食器に代わる軽量の磁器代替食器への変更をする。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	長後小学校及び八松小学校にてアルマイト食器をPEN樹脂食器に変更した。		平成28年度で事業終了予定		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●磁器代替食器への変更				
	鵜洋小学校	明治小学校 辻堂小学校 片瀬小学校			

事業コード・事業名	3 3 7 (321)		学校施設維持保全事業						
担当部・担当課	教育部		学校施設課						
事業目的	老朽化した校舎外壁等の改修や機械設備の更新工事を計画的に実施することで、学校施設の維持保全を図り、また児童・生徒が安心して学習できる教育環境を確保する。								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 校舎の外壁, 屋上防水改修工事の実施 機械設備の改修、更新工事の実施 (給排水設備、放送設備、エレベーター、プール) 								
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)						
	年次計画に基づき実施した。		小・中・特別支援学校の改修・更新工事を実施 (48ヶ所)						
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31				
	●外壁屋上防水、各種機械設備改修・更新								
<table border="1"> <tr> <td>実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> </table>					実施	→	→	→	→
実施	→	→	→	→					

事業コード・事業名	3 3 8 (822)		防災対策事業 (津波対策)						
担当部・担当課	教育部		学校施設課						
事業目的	津波浸水予測エリア内に位置する湘洋中学校の津波避難対策を実施し、生徒・教職員・近隣住民等の安全確保を図る。								
事業内容	湘洋中学校は、津波浸水深から3階への避難が可能であるが、近隣住民等を含めた避難想定者を収容するため、新たな津波避難施設として4階建ての校舎棟を増築する。								
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)						
	既存校舎に非常用屋外階段を設置。		新たな津波避難施設として校舎棟を増築する。						
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31				
	●校舎棟(津波避難施設)								
<table border="1"> <tr> <td>実施設計</td> <td>建設</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					実施設計	建設			
実施設計	建設								

事業コード・事業名	339		中学校給食施設整備事業		
担当部・担当課	教育部		学校給食課		
事業目的	成長期にある生徒の健康保持増進及び食育の推進を図る。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭からの弁当持参とデリバリー方式の給食の選択制を実施する。 ・栄養バランスの摂れた食事を提供し、望ましい食習慣を養う。 				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	11月善行中学校及び湘南台中 学校で試行を開始した。		選択制給食の実施(19校全校)		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●給食施設の整備				
	試行3校 (計5校)	実施5校 (計10校)	実施9校 (計19校)		